

お天気解説 アキラのズバツと

クリスマスと雪

令和6年12月20日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

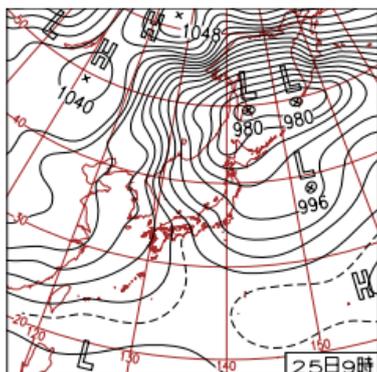
クリスマスのイルミネーションがきれいですね。白い輝きが雪を思い起こします。「ホワイトクリスマス」になったら嬉しいですね。

さて、12月は冬型の気圧配置になるため東京では晴れて乾燥した日が多くなり、なかなか雪にはならないですが、調べてみると、過去には1918年12月23～24日に八丈島付近を低気圧が通過し、都心で4cmの積雪になっています。ホワイトクリスマスの都内を想像



写真 冬ざくらイルミネーション(区HPより)

するとロマンティックな感じです。雪は25日になって再び降り、都心の積雪は12cmに達しました。きっと銀座の柳も市電も真っ白に雪化粧したのでしょうかね。明治～大正は12月でも雪が積もった日がたびたびありましたが、「ホワイトクリスマス」はこの年だけのようです。ただ、この年はいわゆるスペイン風邪が日本でもパンデミックに入っていたようで、マスクをかけた人々の写真を見ると、歴史は繰り返すものだと感じます。



25日(土)「クリスマス寒波」

図 2010年12月25日天気図
(気象庁HP「日々の天気図」より)

クリスマス頃、日本列島に強い寒波が降りて来ることがあり、「クリスマス寒波」と呼んでいます。5300m上空で-36℃以下になると日本海側では大雪になりますが、関東南部は晴れて乾燥した日が続く、雪が降ることは殆ど無いです。この頃、低気圧が関東南岸を通過して雨の降る時もありますが、近年の暖かな東京では、雨は夜更けを過ぎてもなかなか雪に変わらないですね。

クリスマス頃、日本列島に強い寒波が降りて来ることがあり、「クリスマス寒波」と呼んでいます。5300m上空で-36℃以下になると日本海側では大雪になりますが、関東南部は晴れて乾燥した日が続く、雪が降ることは殆ど無いです。この頃、低気圧が関東南岸を通過して雨の降る時もありますが、近年の暖かな東京では、雨は夜更けを過ぎてもなかなか雪に変わらないですね。

2024年12月20日11時 気象庁 発表			
日付	今日 20日(金)	明日 21日(土)	明後日 22日(日)
東京地方	晴後曇 	晴後曇 	晴時々曇
降水確率(%)	-/-/0/0	10/0/20/20	10
信頼度	-	-	-
東京 気温 (℃)	最高	11	11 (9~13)
	最低	-	4

東京地方の週間天気予報

(気象庁HPから抜粋)

土曜は晴れのち曇りで暖かくなりそうですが、日曜は晴れても寒くなってきそうですね。

クリックすると気象庁による新しい情報が見られます。